

加東市新庁舎建設基本計画

平成23年3月

加東市

目 次

第1節 新庁舎建設の基本方針（現状分析と方針決定）

1 現3庁舎の状況と統合の必要性	1-1
(1) 現3庁舎の状況	1-1
(2) 現状の課題と統合した場合の課題	1-2
(3) 統合の必要性	1-3
2 庁舎統合に関する検討と統合庁舎の整備方針	1-4
(1) 外部委員会における検討	1-4
(2) 統合庁舎の整備方針	1-5
3 新庁舎建設の基本的な考え方	1-7
(1) 上位関連計画等との整合性	1-7
(2) 基本方針	1-8

第2節 建設地と建設方法の検討

1 現社庁舎を増築する場合の検討	2-1
(1) 検討のための条件設定【仮設定】	2-1
(2) 検討と評価	2-2
2 現社庁舎の敷地内に新築する場合の検討	2-5
(1) 検討のための条件設定【仮設定】	2-5
(2) 検討と評価	2-6
3 県有地に新築する場合の検討	2-7
(1) 検討のための条件設定【仮設定】	2-7
(2) 検討と評価	2-8
4 建設地の検討結果	2-9
(1) 3つの視点での比較	2-9
(2) 新庁舎の建設地	2-10
5 建設方法の検討	2-11
(1) 現社庁舎に庁舎機能を残し増築することについての検討	2-11
(2) 新築する位置の検討	2-10
(3) 庁舎（行政）機能以外に新庁舎に付加する機能	2-15

第3節 新庁舎に求められる機能・性能・新技術

(基本方針を具体化するために)

1 「市民にとって便利な庁舎」するために.....	3-1
(1) それは、市民が使いやすい庁舎.....	3-1
(2) それは、市民が訪れやすい庁舎.....	3-4
2 「市民が集いやすい庁舎」するために.....	3-3
(1) それは、市民のシンボルとなる庁舎	3-3
(2) それは、市民が集える庁舎	3-7
3 「市民を大切にした庁舎」するために	3-8
(1) それは、安全・安心が確保された庁舎.....	3-8
(2) それは環境に配慮された庁舎	3-10
4 新庁舎に付加する機能.....	3-12

第4節 庁舎の立地・規模・構造の検討

1 庁舎の建設地に求められる安全性	4-1
(1) 地盤などの安全性が重要.....	4-1
(2) そして災害対策本部として機能することが重要.....	4-2
2 新庁舎に必要な規模	4-3
(1) 庁舎規模（面積）の算定.....	4-3
(2) 駐車場・駐輪場の規模.....	4-6
3 新庁舎の構造	4-8
(1) 新庁舎に求められる耐震性能	4-8
(2) 新庁舎の構造	4-9

第5節 事業手法・建設経費・スケジュール

1 事業方式のしくみ	5-1
(1) 従来型公共事業方式について	5-1
(2) PFI 事業方式（Private Finance Initiative）について	5-2
2 事業方式の比較	5-3
(1) 一般的な相違点のまとめ	5-3
(2) 2つの方式の一般的なスケジュールの違い	5-3

3 事業費の試算と建設スケジュール5-4

- (1) 事業費の試算と財源の検討5-4
- (2) 新庁舎建設のスケジュール5-6

第6節 既存庁舎の利用と現窓口センターの検討

1 既存庁舎の利用について6-1

- (1) 社庁舎の利用について6-1
- (2) 滝野庁舎の利用について6-2
- (3) 東条庁舎の利用について6-3

2 現窓口センターについて6-4

- (1) 新庁舎でのワンストップサービスの実施6-4
- (2) 代替システム（体制）の検討6-4
- (3) 電子自治体の構築に向けて6-5